

報道機関各位

北九州国際映画祭 第3回 2026. 2 | 27 FRI. | 3 | 1 SUN.
KITAKYUSHU International Film Festival

第3回北九州国際映画祭 全上映スケジュールを発表

前夜祭、初開催のショートフィルム・コンペティション、豪華ゲストトークショーなどの全上映スケジュールを本日解禁

お待たせいたしました。第3回北九州国際映画祭の屋内会場のすべての上映作品・ゲストを発表するとともに、これら作品のチケット販売を開始いたします。（オープニング作品除く）周知のご協力をお願いいたします。

【上映スケジュール】

2月27日（金）前夜祭

NEW

今回発表作品

無 料

無料上映

	10:00 ~11:00	11:00 ~12:00	12:00 ~13:00	13:00 ~14:00	14:00 ~15:00	15:00 ~16:00	16:00 ~17:00	17:00 ~18:00	18:00 ~19:00	19:00 ~20:00
北九州 芸術劇場 中劇場							16:00~ 「想い出を、ラブソングにのせて」 ゲスト:豊永阿紀、梁瀬鈴雅、神志那結衣			
小倉 昭和館							16:00~ 「村の写真集」 ゲスト:藤竜也			

2月28日（土）開幕日

注1 カーペットイベント会場は、リバーウォーク北九州（屋外）となります
注2 BISFFは、プサン国際短編映画祭の英語略称

	10:00 ~11:00	11:00 ~12:00	12:00 ~13:00	13:00 ~14:00	14:00 ~15:00	15:00 ~16:00	16:00 ~17:00	17:00 ~18:00	18:00 ~19:00	19:00 ~20:00
北九州 芸術劇場 中劇場	カー ペ ッ ト ※注1	11:00~ オープニングセレモニー/オープニング作品 COMING SOON(発表をお楽しみに！)			14:30~ ショートフィルム・コンペ ティション(プログラムA)		17:00~ ショートフィルム・コンペ ティション(プログラムB)			
小倉 昭和館	10:00~ 銀河鉄道999 4Kリマスター版			13:00~ NEW お父さんと伊藤さん ゲスト:タナダユキ監督、藤竜也			16:00~ 無 料 短編学生セクション from BISFF※注2	18:30~ NEW めぐり逢わせの法則 ゲスト:HKT48 2名※注3		

注3 ゲストは、HKT48豊永阿紀、梁瀬鈴雅
上映終了20時30分頃予定

3月1日（日）最終日

	10:00 ~11:00	11:00 ~12:00	12:00 ~13:00	13:00 ~14:00	14:00 ~15:00	15:00 ~16:00	16:00 ~17:00	17:00 ~18:00	18:00 ~19:00	19:00 ~20:00
北九州 芸術劇場 中劇場	10:30~ ショートフィルム・コンペ ティション(プログラムA)			13:00~ ショートフィルム・コンペ ティション(プログラムB)	表 彰 式	15:30~ NEW 大いなる不在 ゲスト:近浦啓監督、藤竜也				
小倉 昭和館	10:00~ NEW 太平洋の奇跡〜フォックスと呼ばれた男〜 ゲスト:平山秀幸監督、光石研、松林慎司			13:30~ NEW かぶと島が浮く日 ゲスト:片山享監督、松林慎司			16:00~ 無 料 短編学生セクション from BISFF			

◆上映作品の詳細は、次ページをご覧ください

前夜祭

THE EVE FESTIVAL

2.27 FRI 16:00 (開場15:30)

思い出を、ラブソングにのせて

《会場》J:COM北九州芸術劇場・中劇場

北九州市の大学生・葉(神志那結衣)は、実の母に会いたい一心で、探偵の俊作に調査を依頼する。今の両親が実の親ではないと知る彼女の唯一の手がかりは、母の歌声と思われるカセットテープだった。俊作の調査で声の主は故人と告げられ捜査は難航。痺れを切らした俊作の娘・陽菜は、葉と共にテープを手に聞き込みを始める。育ての母への感謝と実母への想いの中で揺れる葉は、本当の母に会えるのだろうか。

[2022年・日本・90分]

原作・脚本・監督／岩松茂

出演／神志那結衣(HKT48 非常勤)、地頭江音々(HKT48)
岡田浩輝、早見優、大和田伸也



©北九州映画実行委員会

Check!



神志那結衣さん、豊永阿紀さん、宗瀬玲穂さん
によるトークイベント

2.27 FRI 16:00 (開場15:30)

村の写真集

《会場》小倉昭和館

第8回上海国際映画祭にて最優秀作品賞、最優秀男優賞(藤竜也)を受賞。とある山間の美しい村、その村はダムに沈もうとしている。避けることの出来ぬ運命に役場のひとり、消えゆくこの村の全てを写真に残すことを決める。依頼を受けた寡黙で不器用な写真屋の男は、反発する息子を連れ、一枚一枚丁寧にレンズへと収めていく。温かい村民の笑顔、美しい自然の折々。最期の時が迫る中、一心に写真を撮る父の姿を見た息子にも、次第に変化が生じていく。



©2004「村の写真集」製作委員会

Check!



藤竜也さんによる
トークイベント

[2003年・日本・111分]

監督／三原光博

出演／藤竜也、海東健、大杉漣、原田知世、宮地真結、甲本雅裕

北九州市出身監督上映作品

FILMS BY DIRECTORS FROM KITAKYUSHU

北九州市出身の平山秀幸監督、タナダユキ監督の作品を上映します



平山 秀幸 (ひらやま ひでゆき)

1950年北九州市生まれ。
県立戸畑高校、日本大学芸術学部卒。
1970年「青春の殺人者」(長谷川和彦監督)にスタッフとして参加。数々の映画の助監督を務め、1990年「マリアの冒険」で監督。92年「ザ・中学教師」で日本映画監督協会新人賞受賞。95年の「学校の怪談」は大ヒットを記録し、人気シリーズとなる。モダンホラーからジョブナイル、時代劇、社会派ミステリー、下町人情話、戦争映画、山田洋次など幅広いジャンルの映画を発表し続けている。

3.1 SUN 10:00 (開場9:45)

平山秀幸監督作品

太平洋の奇跡 -フォックスと呼ばれた男-

《会場》小倉昭和館

1944年、日本の劣勢が濃厚な太平洋戦争末期のサイパン島。そこにはアメリカ軍から「フォックス」と呼ばれ、恐れられたひとりの日本人がいた。その男の名は、陸軍大尉・大場栄。圧倒的な兵器・兵力差の中、47人の仲間と共に敵に立ち向かい、島に残っていた多くの民間人を守り抜いた。絶望的な状況下でも、最後まで生き残ることを諦めず、救い続けた男とその仲間たちの実話に基づく、歴史に埋もれた真実の物語。

[2011年・日本・128分]

監督／平山秀幸

出演／竹野内豊、Sean McGowan、唐沢寿明
井上真央、山田孝之、中嶋朋子

Check!



平山秀幸監督、光石研さん、松林慎司さん
によるトークイベント



©2011「太平洋の奇跡」製作委員会



タナダ ユキ

1975年生まれ、福岡県出身。
映画監督、脚本家
映画、テレビドラマ、配信ドラマだけでなく、CMの演出、小説の執筆も行う。映画「百万円と苦虫女」(08/ウディネ・フェスティバル映画祭My Movies Audience Award/日本映画監督協会新人賞受賞)は、本年1月リバイバル上映された。「お父さんと伊藤さん」(原作:中澤日菜子/出演:上野樹里、リリー・フランキー、藤竜也)は2015年秋撮影、2016年公開の作品。

2.28 SAT 13:00 (開場12:45)

タナダユキ監督作品

お父さんと伊藤さん

《会場》小倉昭和館

20歳年上のバツイチ男性「伊藤さん」と同棲している彩の元に、父親が突然転がり込んできた。息子家族と一緒に住んでたはずの父親だったが、ひょんなことから家を出てきたらしく、3人での奇妙な共同生活が始まった。嫌がる彩をよそに、意外と気の合う様子の伊藤さんと父親。3人での生活にも慣れてきたある日、とあることをきっかけに、書置きを残して父親が行方をくらましてしまい...

[2016年・日本・119分]

監督／タナダユキ

出演／上野樹里、リリー・フランキー、藤竜也
長谷川朝晴、安藤聖、渡辺えり

Check!



タナダユキ監督、藤竜也さん
によるトークイベント



©中澤日菜子・講談社/
2016映画「お父さんと伊藤さん」製作委員会

北九州国際映画祭を彩るKIFF(北九州国際映画祭)セレクション 九州プレミアの作品や北九州市にゆかりのある作品を上映します。

2.28 SAT 10:00 (開場9:45) 「銀河鉄道999」50周年記念

銀河鉄道999 4Kリマスター版

《会場》小倉昭和館 ※2K上映となります

松本零士が企画・原作・構成を務めた名作アニメ。身体を機械に変えることで人間が永遠の命を手にした未来。機械の身体を買うことができない鉄郎は、機械の身体をタダでくれる星へ向かう銀河超特急999号に憧れていた。母の命を機械伯爵に奪われた鉄郎は、謎の美女メーテルから999号のパスをもらい、ともに地球を旅立つ。旅の中で様々な出会いを経て、たくましく成長していく鉄郎。しかし、999号の終着駅で待っていたのは…。



©松本零士/零時社・東映アニメーション

[1979年・日本・129分]

監督/りんたろう

声/野沢雅子、池田昌子、藤上洋子、肝付兼太、井上真樹夫、田島令子

2.28 SAT 18:30 (開場18:15) 北九州オールロケ作品

めぐり逢わせの法則

《会場》小倉昭和館

門司港の病院に勤める看護師、深山夏樹(豊永阿紀)は夜勤の仕事を終え、帰宅途中の道で救急車を呼ぶ騒ぎに遭遇する。「どうしました?」やじ馬に囲まれている意識不明の女の子に思わず駆け寄り夏樹。すると突然、彼女は目を開け「本当に会えた…」と中国語で呟き、なつきの手を取り、その場から逃げ出してしまう。彼女の名前は林美鈴(小田彩加)、台湾から来たという。偶然のようにめぐり逢った二人は更なる運命にめぐり逢っていく…。



©北九州映画実行委員会

[2020年・日本・76分]

原作・脚本・監督/岩松茂

出演/豊永阿紀(HKT48)、小田彩加(HKT48 ※当時)

坂口理子(HKT48 ※当時)、立山律子、大和田伸也



豊永阿紀さん、栗瀬鈴雅さんによるトークイベント

3.1 SUN 13:30 (開場13:15)

九州プレミア

かぶと島が浮く日

《会場》小倉昭和館

閉館した映画館・岩国ニューセントラルの元支配人である幹男。駅前の再開発で映画館が入るビルが取り壊されることになり、自分の原点を辿り始める。幹男の高校時代からの親友である信弘は、父親の認知症に正面から向き合えないでいた。古くなりなくなっていくもの。そして、そこに生まれる新しいもの。これから変化をむかえる街で起こる、ほんの瞬間の出来事を描く。



©いわくに映画製作委員会



片山享監督、松林慎司さん(主演)によるトークイベント

[2025年・日本・88分]

監督/片山享

出演/松林慎司、フロンズ石本、篠田諒、ジェームスJr.、佐伯日菜子、岡本信人

3.1 SUN 15:30 (開場15:15)

クローージング作品

大いなる不在

《会場》J:COM北九州芸術劇場・中劇場

第71回サン・セバスチャン国際映画祭のコンペティション部門にて最優秀俳優賞(藤竜也)を受賞。第67回サンフランシスコ国際映画祭では最高賞を受賞。小さいころに自分と母を捨てた父が警察に捕まった—そう連絡を受けた男が、妻と共に徐々に九州の父の元を訪ねると、父は認知症で別人のようであり、父が再婚したはずの義母は行方不明になっていた。自身の知らぬ間に何があったのか?父と義母の生活を調べ始めるが—。



©2023 CREATPS

[2023年・日本・133分]

監督/近浦零

出演/森山未來、藤竜也、真木よう子、原日出子、三浦誠己、神野三鈴



近浦零監督、藤竜也さんによるトークイベント

チケット情報

前売り券		
一般	学生	障害者
1,300円	小中学生及び学生証所持者 ※大学院OK 700円	手帳の種類は問わない。 ※付き添い1名まで同料金 700円

当日券		
一般	学生	障害者
1,800円	小中学生及び学生証所持者 ※大学院OK 700円	手帳の種類は問わない。 ※付き添い1名まで同料金 700円

車椅子席をご利用希望のお客様へ

上映館の都合上、車椅子席には限りがございます。車椅子席をご利用される方は、上映チケットの購入前に下記までご連絡をお願いいたします。

車椅子席の利用に関するお問い合わせは
北九州国際映画祭実行委員会事務局
093-591-2070
(10時~16時 土日祝除く)

全ノミネート作品の
鑑賞から表彰式まで
1枚でOK

ショートフィルム限定フリーパスを2,000円にて販売

ノミネート作品全上映プログラム、
そして3月1日の表彰式まで、このパス1枚で全て
お楽しみいただけます。

あなたの1票が、未来の巨匠を決定する。

本コンペティションでは、プロの審査員による選考に加え、観客の皆様投票で決まる「観客賞」を設けています。あなたも審査員です!

ショートフィルム・コンペティションの鑑賞はフリーパス限定となります



ローソンチケットHP

【インターネット販売】ローソンチケット (※システム利用料等が別途必要です。)

URL: <https://l-tike.com/order/?gLcode=84688>

【窓口販売】

〈前売り〉J:COM北九州芸術劇場Q-station、小倉井筒屋プレイガイド、黒崎ひびしんホール
※『銀河鉄道999』前売り券のみ北九州市漫画ミュージアムでも販売します。

〈当日券〉各会場にて販売いたします。(現金のみ)

短編学生セレクション from BISFF(プサン国際短編映画祭)

STUDENT-SELECTED SHORT FILMS FROM "BUSAN INTERNATIONAL SHORT FILM FESTIVAL"

42ndプサン国際短編映画祭で観客賞を受賞した作品など4作品を上映



**Kitakyushu
Movie Academy**

本プログラムでは、世界の映画・映画人と交流してグローバルに活躍する人材を目指すワークショップ「グローバル・コネクト・キャンプ」に参加している学生が、韓国最古の短編映画祭であるBISFFを訪れ、自らセレクトした珠玉の4本を上映します。

日時 2月28日(土) 16:00 / 3月1日(日) 16:00

会場 小倉昭和館

**入場
無料**

『国道7号線』

英題: ROUTE 7

[2024・韓国、日本・30分]

監督/チョン・ジユン(CHUN Jinrung)



秋田県出身の在日韓国人3世。高校卒業後、韓国語と韓国の文化を学ぶため渡韓。ソウル大学在学中に映画制作を始め、韓国芸術総合学校で映画演出を学ぶ。代表作『ミヌとえい』は国内外の映画祭で多数の賞を受賞。



@Busan International Short Film Festival

秋田県の国道7号線沿いにある小さな町で、母キョンジャと一緒に50年間営業したパチンコ店を畳むことにしたヨンホ。母が亡くなり一人取り残された時、母宛てに北朝鮮から送られてきた一枚の手紙を見つけて…

学生レビュー

日韓両国に存在する国道7号線。直接繋がっていないものの、離れた親子関係や日韓の三か国を“繋ぐ”架け橋となる。日常会話や空気感の表現が繊細で、誰もが共感し、あたたかく余韻を残す作品だ。(西堀、準田)

『クローゼットの中の社会』

英題: Society of Clothes

九州プレミア

[2024・韓国、フランス、カナダ・15分]

監督/チョン・ダヒ(JEONG Dahee)



韓国出身。弘益大学卒業後、パリ国立装飾美術学校でアニメの修士号を取得。現在はソウルを拠点に活動。『空き部屋』は第16回広島国際アニメーションフェスティバルで大賞を受賞。100以上の国際映画祭に招待され、20以上の賞を受賞。



@Busan International Short Film Festival

クローゼットの中の社会に朝が訪れると、シャツとパンツが人の形を成してクローゼットの外に踏み出す。誰もが顔も体もないただの服として存在する世界で、服たちは日々の業務をこなしていく。

学生レビュー

シャツ、パンツ、帽子、手袋など様々な服を色彩豊かで柔らかなタッチで描いたアニメーション作品。この作品を通してこの服を着ているのは男性か女性かなど服と人について考えるきっかけになるだろう。(黒澤)

『わたしの悪魔』

英題: My Demon

ジャパンプレミア

[2024・コロンビア・17分]

監督/ロザナ・モンテヤ(Rossana MONTOYA)



1991年、コロンビア・ボゴタ生まれ。幼少期から演劇・テレビ・映画に女優として出演。ブラジリア大学で人類学を専攻した後、フランス・パリで演劇とダンスを学ぶ。自身が脚本・監督・主演を務めた初の短編映画『Arena』でIDARTES賞を受賞。



@Busan International Short Film Festival

病院へと向かう車の中で口論中の出産間近のエヴァとその夫ヤコボ。繰り返し鳴る着信音と陣痛の高まりで二人の感情もどどんとエスカレートし、車内は緊張感に包まれる。果たして二人はこの極限の状況乗り越えることができるのか。そして二人の直面している厳しい現実とは。

※本作品には出産の場面が含まれます。

学生レビュー

激しい口論から浮かび上がる、二人を取り巻く様々な問題と出産に対する価値観の違い。車内という密室での口論から出産までがワンカットで捉えられ、誰もが息をつく間もない緊迫感と臨場感に引き込まれる。監督自ら主演をつとめた作品。(出口)

『太陽を愛する者』

英題: Who Loves the Sun

ジャパンプレミア

[2024・カナダ・20分]

監督/アルシア・シャキバ(Arsha SHAKIBA)



トロント・フィルムスクール卒。イランのロック音楽のMV監督を勤めた後、ドキュメンタリーへ。本作は、2024年ベネチア国際映画祭においてオリゾンティ短編映画賞を受賞。



@Busan International Short Film Festival

石油精製の炎と煙、荒廃した街、そこで確かに生きている人々——戦闘が続くシリアで撮られた、命懸けのドキュメンタリー。ある壮年と少年を主軸に映し出される彼らの日常は、壊滅的な現実であり、どこか美しい一日でもある。

学生レビュー

圧倒的な映像美に、五感が吸い込まれていく。危険な情勢の中、身を賭して撮られた本作は、美しさと厳しさによる二重の没入感を与えてくれる。石油精製と製鉄、それら産業の戦争動員という意味で、北九州とも共鳴。(藤田)

【お問合せ・ご連絡先】

都市ブランド創造局 MICE・メディア芸術課

担当: 藤田(課長) 蔭浦(係長) 電話: 093-551-8152